



http://www
.ab.cyberhome
.ne.jp/~nakanohp/

日本共産党市議会議員 中野あきと・事務所ニュース

みどりと清流

中野あきと事務所

〒191-0041 日野市南平7-6-72

TEL・FAX 042-599-3350

発行責任者 小林 進

第98号

2010年

4月発行

しん 赤旗
ぶん

日刊紙1ヶ月 2900円

日曜版1ヶ月 800円

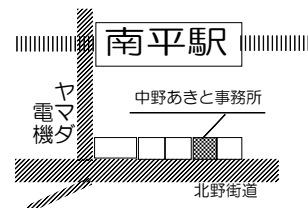
お申し込み 党南多摩事務所

TEL 042-374-4384

または中野事務所へ

法律・生活相談など

お気軽にお立ち寄り下さい



「ふれあいホール」建設の是非は『住民投票』で 民主・自民・公明・社民・ネットが拒否

3月市議会に提出された「市民の森ふれあいホール建設についての住民投票を求める陳情」は、3月31日の本会議で日本共産党のみの賛成、民主・自民・公明・社民・生活者ネットの議員全員が反対し「不採択」となりました。

この陳情は、市財政にも市民のための施策にも影響を与えかねない重大な問題であり「住民投票で市民の信を問うべきだ」との思いを共有した市民有志が、住

民投票条例の制定を求めて行われたものです。限られた期間であるにもかかわらず2270筆の賛

同署名が集まり、駅頭などの街頭署名行動では、市民同士の話し合いの光景なども見られました。

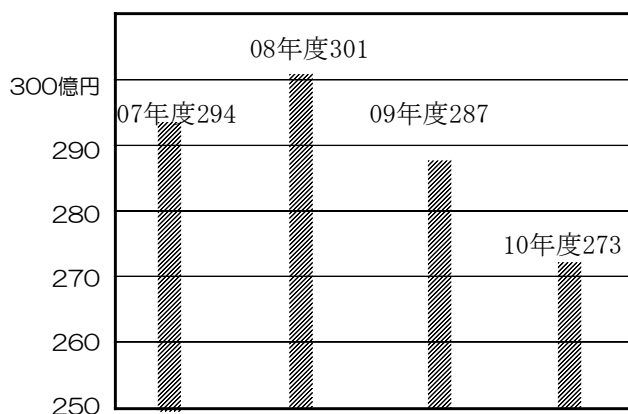
31日の本会議は、駆けつけた市民で席が埋まりましたが、与党議員は反対理由さえ語らずじまいで、市長提案に手を挙げる状況に終

「住民の声で決める」に なぜ背を向ける

「住民の声聞いたうえで決めてほしい」
至極当然な願いにどうして背を向けるのか。
今回の市民の方々の行動に、はからずもなれ
あい議会の究極の姿が浮き彫りになりました。
しかし、こうした立場は市民との矛盾を深
めるだけです。国民の声で政治が動き出した
この時代に、決して続けられるものではありません。
また、続けさせてはならないと思
います。

中野あきと

市税収の落ち込み2年間で28億円



日野市の市税収入の推移

2010年度予算の市税収入は273億円、これは馬場市長が「第一次非常事態宣言」を行った1999年度の276億円を下回る深刻さです。当時に比べより問題なのは、自公政権による「三位一体改革」で、地方財政セーフティネットともいえる地方交付税制度が縮小・劣化していることです。1999年当時は、税収の落ち込みをカバーする形で地方交付税が出されました。しかしいまは、一銭も出ない状況です。

共産党市議団は予算委員会で「憲法と地方自治法の原点に立ち返り、不要不急の経費の削減し子育てや介護の充実をはかること、公共事業の生活密着型への転換、地方財源の補償を国に要求することなどを主張しました。

短信

「あなたの生活、私たちの生活、市議会では○
○市のいまと未来のため
に大事な決定をしています」税金の使い道

を決めているのも市議会です」
「でも、あなたの目に映る市議会と市議会議員の活動に不満を抱くことはありませんか」
「こんな呼びかけで議会改革をした市があります。○市とはお隣の多摩市のことです。『出前議会』といって市民のところまで議員が出向いて意見を聴取。つい先月のこと、議会の憲法というべき『条例』を制定しました」
「議会は、市民からの請願及び陳情を政策提案と受け止め、適切、誠実に審議または審査する(多摩市条例)」。市長選、市議選では争点から隠し「当選したのだから民意は聞いている」たかだか25億円の問題」と言いぬけ、市民の陳情を葬るどころの議会とは大違いです。裏切り鳩さんにはガツカリですが、国民の意思で政治は動きまわりました。古い殻を脱ぎ捨てる改革の波は、地方政治にも及んでいます。議論もほとんどなく、市長提案にただ手を上げる光景を見せられ、私たちの日野市には、議会改革という大きな宿題があることを知りました。(K)

やっぱり！

くらし・福祉へのしわ寄せ続出

市税収の落ち込む中で市民の森ふれあいホール建設を進めても、福祉・くらしへの影響はないと、市議選で宣伝していた人たちがいました。が、さっそく福祉・くらしの削減が続出しています。

生活保護受給者への理容・美容利用券を廃止、ねたきり高齢者に限定

「理容・美容利用券」を廃止し、ねたきり高齢者への理容・美容利用券に限定する内容の条例が可決されました。

現在、一般高齢者への理容・美容利用券は、4月1日現在70歳以上で生活保護受給者および世帯全員が非課税の方に対して、理容券は年3回分、美容券は年1回分発行されています。平成20年度の利用実績は理容券が24414枚、美容券が5162枚です。

予算の削減額は年間約1500万円です。馬場市長

は「真に行政の支えを必要としている『社会的弱者』に対する施策を充実する」といいますが、今回、理容・美容利用券を取り上げられる方々は、生活保護受給者や、世帯全員非課税という所得の低い方で、まさに「社会的弱者」そのものではないでしょうか。

市立病院でも特別室料・診断書・駐車場など値上げ

市立病院の特別室料、非紹介患者初診加算料、駐車場使用料、診断書などの値上げを7月1日から実施する内容の「市立病院使用条例の一部改正」案が可決され、市民の負担が増えることになりました。下表参照。



市立病院使用条例改正	現行	改正
特別室料	1人室（A）1日12,000円 （B）1日10,000円	1人室（A）1日14,500円 （B）1日12,000円
	2人室1人1日3,000円	2人室1床1日3,500円
非紹介患者初診料加算	1回1,100円	1回1,500円
駐車場使用料	30分以上2時間以内は100円、2時間を超えるものにつき1時間ごとに100円を加算した額	30分以上2時間以内は200円、2時間を超えるものにつき1時間ごとに100円を加算した額
診断書・検案書・証明書	1通1,000円	1通2,000円

【南平駅周辺のバリアフリー化を求める陳情】

昨年12月に市議会で全会一致で採択された「南平駅及び駅周辺のバリアフリー化を求める陳情」に対する日野市のその後の取り組みが書面で報告されました。

南平駅のバリアフリー化については、平成22年度末までに、駅舎の橋上化によるバリアフリー化を行うために京王電鉄と協議を行っています。

また、駅舎の橋上化に伴う駅周辺道路整備についても、京王電鉄及び駅周辺の土地所有者と協議を行っています。

これらを調整した後に、駅周辺整備について、地元協議会を立ち上げ、ユニバーサルデザインを取り入れたまちづくりの計画を市民参画で策定していきたいと考えています。

都市計画課

【平山6丁目生コン工場移転などの陳情】

平山6丁目の生コン工場により住民は20年にわたって、騒音やダンプの往来に悩まされている深刻な状況があり、その改善（移転など）を求める陳情をおこないました。

陳情は継続審議となりました。

南平駅で宣伝する中野市議



【区画整理懇談会開かれる】

中野あきと市議を助言者とする区画整理懇談会が、東・西平山地域では3月21日に、豊田地域では4月3日に開催されました。「再築と曳屋何の基準は何？その時の補償はどうなる？」など基本を中心に話し合われました。

《10年5月の無料法律相談》

市役所6階 共産党控室 午後1時～3時
5月 13日（木）

※予約が必要ですので、お申し込み下さい。

中野事務所 TEL042-599-3350